

ユニコム 通信

Universal
Community

Vol.48

ユニコムかつしか機関誌

<http://uck80.com>

第9期通常総会(2014年5月25日) 男女平等推進センター



テクノプラザ/パソコン講習会



- 2面・「新役員、抱負を語る」
- ・お知らせ
- 3面・向う三軒両隣
- ・ふれあい
- 4面・パソコン・クイズ
- ・総務担当より
- ・編集後記

第9期通常総会開催

ユニコムかつしか第8期通常総会が5月25日(日)午前10時から、立石5丁目の男女平等推進センター(旧ウィメンズパル)1階洋室Dで行われた。

総会には16人が出席し、この他委任状提出が25人で合計41名、正会員数の過半数26名を満たして総会は成立し、小林賢二会員の司会で開会した。

大島進代表理事が、「昨年度は、メインの事業である「暮らしを彩るパソコン教室」の受講者数が前年度に比べてかなり落ち込んだ。その要因の一つは、パソコンからスマホやタブレットへのシフトが考えられる。前々年度からそれらの勉強会などを行い、昨秋からはそれらを講習会として実現し、かなりの成果を上げている。また資金確保などのため、昨年度の予算計画は活動費の削減を前提として取組んだことで、赤字にはならなかった。今年度からテクノプラザの活動が始まったが、今までの実績を活かしながら、良い流れを作ってきた。新しい課題としては人材の育成がある。これまでのような方法が継続できなくなったので、新たな方策を考えていかなければならないと思っている」と挨拶した。

続いて議長に松崎俊行理事を選出。

議案審議に入り、担当理事・監事から平成25年度事業報告、収支決算報告、監査報告が行われ、いずれも異議なく承認された。

次いで、平成26年度事業計画案、収支予算案の審議が行われた。資料の表記方法などについて質問、意見等があったが、いずれの議案も賛成多数で可決された。

引き続き、新役員案の工程がなされ、案通り可決された。新任は館新平理事、加藤えり子理事、守時尚美理事、佐々木徹理事の4名。退任は新井秀行会員、伊藤勝彦会員、岩井久子会員の3名。その後、新任役員の挨拶、新入会員4名の紹介と出席した本多雄二会員の挨拶が行われた。

最後に石本紀子副代表の挨拶をもって第9期通常総会は閉会。

散会后、出席会員のうち11名が近くの「さと」立石店で懇親会を行ったが、新年会以来の懇親会とあって、楽しく盛り上がった。

新理事の紹介（入会順）

新役員の方に、ユニコムかつしかのパソコン事業について、思うところを寄稿していただきました。

館 新平理事



「ユニコムかつしか」の会員に加えて戴いて7年になりました。皆様のご指導を頂きながら、漸く今日まで、というのが実感です。この度計らずしも、大役を仰せつかり、恐縮をしています。

当面は、4月から開始された「テクノセンター」の講座を如何にして軌道に乗せるかが、私の課題と考えています。何事も初めてのこと故、試行錯誤の連続かと思いますが、代表、諸先輩方、会員の皆様のご支援を賜りながら、すずめさせて頂き度願っております。情報化社会と言われながら、パソコン離れの傾向の中、如何にして、事業の拡大に繋げられるか、皆様とベクトルを合わせて、進めさせて頂ければと願っておりますので、従前に倍してのご指導をお願いしてご挨拶に変えさせて頂きます。

加藤えり子理事



先日、シニア情報生活アドバイザー認定証の二度目の更新をいたしました。近所に面白そうなパソコン講座がある、という気軽な気持ちでシニア下養成講座に参加し、気が付いたら自分が講座を担当するようになり、すでに6年も経過していました。ユニコムの会員になり、たくさんの方を教えてい

いただきました。これからは微力ながらも会にお返しできたらと思っております。みなさまに教えることが、いや、不慣れた部分もたくさんありますが、宜しくお願い致します。

守時尚美理事



2008年7月に「区民がつくる 葛飾百科」事業に応募したことが、ユニコムとのご縁の始まりでした。

その後、2010年に入会。以来、オロオロと走り回るうちに、思いがけないお役をいただくこととなりました。また会員となって日も浅く、若輩でもあり戸惑いも大きいですが、諸先輩方のご指導・ご協力をいただきながら、できることをやっていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

佐々木徹理事



この度、役員の末席に座らせていただきます佐々木です。

これまで「控えめに」をモットーにして活動してまいりましたが、どうやらもうも言っていられなくなりましたので、少しは期待に応えられるよう一歩前に出て活動してまいります。とは言え、世間知らずの私ですので、突飛な提案をして困惑させることもあろうと思えます。そんなとき、教育的指導をしてくださると助かります。ユニコムをより活発で楽しい場とするため、及ばずながらお手伝いさせていただきます。

テクノプラザ講習会、順調に推移

ユニコムかつしか担当「テクノプラザかつしか」パソコン講習会が始まり一ヶ月が過ぎました。講師による数度の事前研修の後、4月1日に会場のリニユール、機器の新設、設定を完了。引き続き講師の現地実機による研修を実施し開講に備えました。初回講座は4月11日の「活用相談」で12時から20時までの長時間でしたが、参加者50人以上の大盛況でした。「定期講習会」は4月21日の大島代表担当「パソコンを始めよう」からの開始。5月後半から始まるパワーポイント、ホームページ、デジカメ、会計等の専門講座にも期待が持たれます。「暮らしを彩る講座」に比較して、仕事対策志向の方が多く見受けられます。今後更なるコースの拡大、内容の充実を目指して活動を推進したいと思いますので皆様のご支援をお願い致します。

お知らせ

- テクノプラザかつしか、4月11日の無料パソコン活用相談から始動。4月21日から講習会がスタート。
- ウィンドウズ8.1ワード2013会員講習5月10日たつみ憩い交流館、野呂会員の指導で開催。
- 会員総会、5月25日(日)10時から、男女平等推進センター(ウイメンズ・パル)で開催。
- 日商PC検定試験に1名合格、おめでとうございます。

●ユニコムかつしかへのお問合せは左記まで

Tel 03-6905-8080
FAX 03-6657-6185
E-mail info@uc-knet
Web Site <http://uc80.com>

向う二軒両隣

中華酒房 宝塔さん

の巻

ユニコムかつしかは、地域のIT普及支援活動を行うかたわら、地域の「盆踊り」や、葛飾区市民活動支援センターで開催されている「コロボかつしかまつり」にも積極的に参加し、地域とのきずなを大切にしながら活動しています。

そこで前号から、立石事務所の近くで、評判となっている人気のお店を訪ね、その魅力やセールスポイントなどを紹介し、そうすることで、地域の皆様と楽しみや生活情報を共有していきたいと思えます。

今回登場していただくお店は、ユニコムかつしか立石事務所の斜め前、中華酒房の「宝塔」(葛飾区立石3-31-6)です。

立石は、評判の飲み屋が多いということで度々テレビに登場していますが、テレビに出るのは京成電鉄押上線の立石駅周辺がほとんどです。しかし宝塔は、立石駅からは5分ぐらいの所で、立石駅周辺の商店街からはやや離れています。これまでに2回、テレビで紹介されました。

お店を開いたのは昭和52年6月で、現在評判となっている「味噌坦々麺」は平成13年にメニューに加えた

そうです。当時は深夜2時までの営業であったため、タクシーのドライバーが、よく通って食べるラーメンということで人気が出て、広く評判となり、平成14年にはテレビ朝日で放映されました。

テレビで有名になったのは味噌坦々麺ですが、平成16年には「東京都中華料理技術コンクール・点心の部」

で金賞を受賞。これは店主の佐谷正さんが、制限時間の5分間に、餃子を28個も作り、仕上がり

の形状や作業の速さが評価されたものです。その時の賞状とトロフィーがお店に飾ってあります。

現在の一番人気「味噌坦々麺」は、レギュラーが800円となっておりますが、中辛は850円、大辛が900円となっております。

これだけ評判になれば、インターネットにも幾つかのサイトで紹介されています。「宝塔」だけではありませんが、「葛飾 宝塔」とか「立石 宝塔」で検索すれば出てくるので、詳しくはそちらをご覧ください。



ふれあい

消費される物語

朝日新聞6月7日朝刊は「市の歌 佐村河内氏とは別作曲家で完成」の見出しで、全聾の作曲家と呼ばれた佐村河内氏作曲の福島県本宮市市歌が不採用となったことを紹介している。

その前の4月22日朝刊・耕論「消費される物語」は、「割烹着をまとうリケジョの星が30歳で万能細胞を発見。全聾の作曲家が魂の旋律」。こんな「物語」にひかれる私たち。小保方晴子さんと佐村河内守さんの物語が崩れていく様子もまた、新たな物語だ。そんな物語の消費社会を考えた。』という前文で、作家の高村薫氏の話が掲載した。

本文で高村氏は「最近では作曲家を話題にするときに、作品と関係のない事柄が前面に出てくる。(中略)それが節操のないことだという了解がなくなっているのです。』と語っている。音楽事業に携わったものとして、佐村河内氏問題に一言触れてみたい。

クラシック音楽は本来物語がなく、作品名は番号・調性で表示する。しかし日本での人気は物語や題名を持つ作品であるため、佐村河内氏は新垣氏の作品を自作と偽り、原作とは関係のない交響曲「HIROSHIMA」という題名を付け、レコード会社は作者が全聾・被爆二世などという嘘の物語で宣伝・販売した。18万枚も売れたというから驚く。1万枚も売れば大ヒットの世界での出来事である。

クラシック音楽の本場西欧でも物語の好きな人がいるため、物語付の音楽、つまり歌劇(オペラ)というジャンルを作って愛好している。日本は西欧音楽を輸入したが、物語のない音楽に、物語を付けて音楽を聴くという親しみ方となったため、嘘の物語が宣伝に使われ、奇妙な事件となった。(松崎俊行)

■ パソコンクイズ ■

6月の問題

パソコン用語は英語表記のものが多く、中でも二文字程度の略語（頭文字）で表記されているものは、意味も分かりづらく初心者には馴染みにくいものですね。今月は略語で表記されるパソコン用語に関するクイズです。

それぞれの用語の中で空欄に入る単語を、選択肢の中から選んで完成させてください。どれだか判りますか？

- ① 「USB」(周辺機器とパソコンを結ぶデータ伝送路の規格のひょう) = Universal () Bus
 (a) Speedy (b) Serial (c) Standard (d) Secure
- ② 「DVD」(データ記録メディアとして利用される光学ディスクの一種) = Digital () Disk
 (a) Video (b) Violet (c) Versatile (d) Version
- ③ 「CPU」(コンピュータを構成する装置の制御やデータの計算・加工を行う装置) = () Processing Unit
 (a) Control (b) Command (c) Calculating (d) Central
- ④ 「HD」(内蔵するガラスまたは金属の円盤を高速回転させ情報を記録する装置) = () Disk Drive
 (a) Hard (b) Hybrid (c) High-speed (d) Hyper
- 回答は①-a ②-b・・・のようにお答えください。
 住所・氏名・年齢を明記の上、メールで pc@uc-k.net まで回答をお送り下さい。×切6月25日



◆ 前回の問題と回答 ◆

今月は各種の記録メディアに関する用語のクイズです。各組の中に仲間はずれの用語が一つずつ含まれています。どれだか判りますか？

- ① (a) センチ (b) メガ (c) ギガ (d) テラ
 ② (a) CD-R (b) DVD-R (b) BD-R (d) R-1
 ③ (a) SDカード (b)コンパクトフラッシュ (c) メモリースティック (d) クレジットカード
 ④ (a) 磁気テープ (b) フロッピーディスク (c) ハードディスク (d) ハードロック

【回答】①-a, ②-d, ③-d, ④-d

【正解者】正解者多数の中から抽選により次の一名の方にUSBメモリーを差し上げます。

杉並区にお住いの木村 仁様 おめでとうございます。惜しくも抽選に外れた方は、次回のクイズに挑戦して下さい。ご応募お待ちしております。

総務担当より

- ★コピー・サービスは、カラーA4 30円、A3 50円、白黒A4 5円、A3 10円。
- ★ラミネート加工サービスは、A3 160円、A4 80円、B4 120円、B5 60円、はがき 40円、健康保険証 40円、名刺 40円です。
- ★ラミネート加工の機械とフィルムはパソコン棚の一番下段に、取扱説明書はパソコン棚の横に差し込んであります。
- ★事務所は会員活動の拠点、みんなの財産！
- ★事務所を清潔に！当番は清掃を心がけて下さい。
- ★事務所の当番については、1カ月に最低2回をお願いします。

会員募集中！

ユニコムかつしかはパソコンを活用した幅広い地域コミュニティ作りを目指しています。パソコン指導者の養成や、個人レッスン、訪問サポートも行っています。お気軽にご相談ください。会員になると、個人レッスンが一般1時間1,500円から会員1,200円になるなど、割引料金になります。

IT・パソコンのことならユニコムかつしかへ！

- 講習会
 - ・暮らしを彩るパソコン教室
 - ・たつみ憩い交流館講習会
 - ・ウェルピア講習会
 - ・白鳥福祉館講習会
 - ・えみふるPCサロン
 - 地域 SNS かちねっと
- 指導者養成講座
 - ・シニア情報生活アドバイザー
 - 個人レッスン(於:事務所)
 - 訪問サポート・訪問レッスン
 - Web・機関誌等制作支援
 - ユニコムかつしか交流教室
 - 日商PC検定講座・試験実施

編集後記

前号から新企画「向う三軒両隣」が始まり、二店の店主とお会いした。始まったばかりだが、一店とも商店街からは離れた場所に位置しているにもかかわらず、立派に健闘されていることを感じている。最近のマスコミ報道によると、スーパー、コンビニ、チェーン店ができたことで、個人経営の商店が経営難となり、一部では閉鎖に追い込まれるところもあるという。

それでも、これまで訪問した二店は個性的な商品を扱ったり、優れた技術を個性とすることで、元気に生き残っている。

「向う三軒両隣」は、微力ながら、そのようなお店を応援していきたいと思っている。(行)